



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東  
 コード番号 9661 URL http://www.kabuki-za.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 信義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 池田 喜実 (TEL) 03(3541)5572  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日~平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	427	22.1	△120	—	△99	—	△76	—
24年2月期第2四半期	350	△50.0	△140	—	△122	—	△80	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 △69百万円( —%) 24年2月期第2四半期 19百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	△6.34	—
24年2月期第2四半期	△6.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	23,845	8,457	35.5
24年2月期	24,098	8,591	35.7

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 8,457百万円 24年2月期 8,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日~平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	833	5.0	△327	—	△306	—	△213	—	△17.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	12,170,000株	24年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	60,054株	24年2月期	59,004株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	12,110,396株	24年2月期2Q	12,111,627株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成24年4月11日公表の通期業績予想を今回修正しております。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により景気は緩やかな回復基調にあるものの、欧州の債務危機に起因する信用不安及び新興国経済の景気減速懸念並びに円高及びデフレの長期化等依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、当社グループは引き続き劇場歌舞伎座の建替え期間という状況のもと、各事業において業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は427,530千円(前年同期比22.1%増)、営業損失は120,401千円(前年同期は140,437千円の営業損失)、経常損失は99,362千円(前年同期は122,968千円の経常損失)となりました。なお、絵画の寄贈を受けたことにより固定資産受贈益を特別利益に計上し、当社において投資有価証券評価損及び連結子会社において有形固定資産除却損を特別損失に計上したこと等により、四半期純損失は76,810千円(前年同期は80,723千円の四半期純損失)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高が279,146千円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益は固定資産税の増加等により68,174千円(前年同期比5.7%減)となりました。

食堂・飲食事業については、平成中村座の弁当販売が寄与し売上高は117,974千円(前年同期比91.9%増)、セグメント損失は19,389千円(前年同期はセグメント損失32,335千円)となりました。

売店事業については、浅草他の催事出店及び襲名披露関連商品販売等により売上高は30,409千円(前年同期比129.4%増)、セグメント利益は9,337千円(前年同期比581.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ253,152千円減少し、23,845,777千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,632,994千円減少し、4,627,380千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加241,294千円並びに有価証券(譲渡性預金)の減少1,800,000千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,379,841千円増加し、19,218,396千円となりました。主な要因は、劇場建築工事の中間金の支払等による建設仮勘定の増加1,380,083千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ36,137千円増加し、445,706千円となりました。主な要因は、未払金の増加45,789千円及び買掛金の減少9,951千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ155,391千円減少し、14,942,611千円となりました。主な要因は、流動負債への振替による長期前受金の減少146,404千円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ133,898千円減少し、8,457,459千円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少137,365千円であります。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ241,294千円増加し、885,804千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、121,502千円(前年同期は6,162,174千円の資金の増加)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失115,554千円及び長期前受金の減少146,404千円並びにその他112,795千円の増加によるものであります。なお、前年同期の資金の増加は、主に地代の受領による長期前受金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、426,028千円(前年同期は5,515,500千円の資金の減少)となりました。これは主に有価証券の償還による収入(譲渡性預金の満期)1,800,000千円及び有形固定資産の取得による支出(劇場建築工事の中間金支払)1,380,431千円によるものであります。なお、前年同期の資金の減少は、主に有価証券の取得(譲渡性預金の預入)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、63,232千円(前年同期は358,740千円の資金の減少)となりました。これは主に配当金の支払59,110千円であります。なお、前年同期の資金の減少は、主に短期借入金の返済による支出及び配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び最近の動向等を考慮し、売上高は、不動産賃貸事業553百万円、食堂・飲食事業232百万円、売店事業48百万円の合計833百万円(前期比5.0%増)、営業損失は327百万円(前期は営業損失267百万円)、経常損失は306百万円(前期は経常損失247百万円)、当期純損失213百万円(前期は当期純損失169百万円)に修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

[追加情報]

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	644,509	885,804
受取手形及び売掛金	18,093	8,364
有価証券	5,500,000	3,700,000
たな卸資産	8,863	12,098
繰延税金資産	5,662	5,165
その他	83,639	16,131
貸倒引当金	△393	△184
流動資産合計	6,260,375	4,627,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	509,571	487,026
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	4,223,271	5,603,354
その他(純額)	47,313	49,294
有形固定資産合計	11,018,254	12,377,774
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	641	605
ソフトウェア	3,778	2,958
無形固定資産合計	2,617,719	2,616,862
投資その他の資産		
投資有価証券	3,777,606	3,778,502
長期前払費用	354,837	353,316
繰延税金資産	27,628	53,629
その他	45,201	41,004
貸倒引当金	△2,694	△2,694
投資その他の資産合計	4,202,580	4,223,759
固定資産合計	17,838,554	19,218,396
資産合計	24,098,930	23,845,777

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,909	10,958
未払金	9,433	55,222
未払法人税等	6,803	5,829
前受金	300,119	300,119
賞与引当金	8,791	8,395
1年内返還予定の預り保証金	34,964	32,300
その他	28,548	32,881
流動負債合計	409,569	445,706
固定負債		
長期末払金	136,470	136,470
長期前受金	14,664,066	14,517,661
繰延税金負債	28,461	18,340
退職給付引当金	34,868	35,512
長期預り保証金	234,137	234,627
固定負債合計	15,098,003	14,942,611
負債合計	15,507,572	15,388,318
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,255,864	3,255,864
利益剰余金	2,766,338	2,628,972
自己株式	△257,734	△261,898
株主資本合計	8,129,648	7,988,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,708	469,340
その他の包括利益累計額合計	461,708	469,340
純資産合計	8,591,357	8,457,459
負債純資産合計	24,098,930	23,845,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	350,016	427,530
売上原価	283,181	344,960
売上総利益	66,834	82,569
販売費及び一般管理費		
人件費	132,260	127,612
賞与引当金繰入額	7,543	6,812
退職給付費用	1,979	2,181
租税公課	7,456	5,359
減価償却費	1,999	1,491
その他	56,033	59,513
販売費及び一般管理費合計	207,272	202,970
営業損失(△)	△140,437	△120,401
営業外収益		
受取利息	1,141	3,132
受取配当金	16,562	16,442
その他	3,136	5,041
営業外収益合計	20,841	24,616
営業外費用		
支払利息	3,013	2,400
有形固定資産除却損	40	—
その他	317	1,178
営業外費用合計	3,371	3,578
経常損失(△)	△122,968	△99,362
特別利益		
固定資産受贈益	—	5,000
特別利益合計	—	5,000
特別損失		
投資有価証券評価損	10,457	10,961
有形固定資産除却損	—	10,230
特別損失合計	10,457	21,191
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,425	△115,554
法人税、住民税及び事業税	1,040	1,108
法人税等調整額	△53,742	△39,852
法人税等合計	△52,702	△38,743
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,723	△76,810
四半期純損失(△)	△80,723	△76,810



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,723	△76,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,142	7,631
その他の包括利益合計	100,142	7,631
四半期包括利益	19,418	△69,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,418	△69,179

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,425	△115,554
減価償却費	19,144	16,538
貸倒引当金の増減額(△は減少)	38	△209
賞与引当金の増減額(△は減少)	198	△396
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,979	644
受取利息及び受取配当金	△17,704	△19,574
支払利息	3,013	2,400
投資有価証券評価損益(△は益)	10,457	10,961
固定資産受贈益	—	△5,000
有形固定資産除却損	40	10,230
売上債権の増減額(△は増加)	9,019	9,728
たな卸資産の増減額(△は増加)	△921	△3,234
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,055	△9,951
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,011	524
長期前受金の増減額(△は減少)	6,514,660	△146,404
預り保証金の増減額(△は減少)	△2,638	△2,664
長期預り保証金の増減額(△は減少)	—	490
その他	△49,059	112,795
小計	6,348,757	△138,675
利息及び配当金の受取額	17,022	19,253
利息の支払額	△313	—
法人税等の支払額	△203,292	△2,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,162,174	△121,502
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△5,500,000	—
有価証券の償還による収入	—	1,800,000
有形固定資産の取得による支出	△15,500	△1,380,431
保険積立金の払戻による収入	—	6,510
その他	—	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,515,500	426,028
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△300,000	—
自己株式の処分による収入	875	—
自己株式の取得による支出	△532	△4,164
配当金の支払額	△59,098	△59,110
その他	15	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△358,740	△63,232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,933	241,294
現金及び現金同等物の期首残高	748,247	644,509
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,036,181	885,804

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	275,286	61,474	13,255	350,016	—	350,016
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	26	200	226	△226	—
計	275,286	61,501	13,455	350,243	△226	350,016
セグメント利益又は損失(△)	72,331	△32,335	1,369	41,365	△181,802	△140,437

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△181,802千円は、セグメント間取引消去△106千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△181,696千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	279,146	117,974	30,409	427,530	—	427,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	34	52	87	△87	—
計	279,146	118,008	30,462	427,617	△87	427,530
セグメント利益又は損失(△)	68,174	△19,389	9,337	58,122	△178,523	△120,401

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△178,523千円は、セグメント間取引消去△0千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△178,523千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。